

25	生活文化スポーツ局	東京文化戦略 2030 の実現に向けた事業
事業概要	令和4年3月に策定した東京文化戦略 2030 に基づく施策を展開し、「芸術文化で躍動する都市東京」を推進する。	
これまでの経過	<p>【東京文化戦略 2030 の策定】</p> <p>1 東京 2020 大会が終了し、新型コロナウイルス感染症の影響、持続・共生社会へのシフト、デジタル化の進展など、社会環境が大きく変化しているタイミングを捉え、令和4年3月、東京文化戦略 2030 を策定・公表（計画期間：令和4年度から令和12年度まで）。</p> <p>2 策定にあたっては、東京芸術文化評議会で議論するとともに、「『未来の東京』戦略」とも連動。</p>	
現在の進行状況	<p>【東京文化戦略 2030 の推進】</p> <p>1 だれもが文化でつながる国際会議 令和4年6月28日～7月7日に、芸術文化による共生社会実現に向けて「だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being Tokyo 2022」を開催。</p> <p>2 アートウィーク東京 都内の美術館やギャラリー等のアートスポットをバスで周遊する事業。都の SNS 等を活用して広報を展開し、令和4年11月に事業を実施。</p> <p>3 芸術文化魅力創出助成 東京都内において実施される、多くの団体や参加者が共に作り上げる様々なジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創造活動、東京の魅力として発信力・持続力のある革新的なプロジェクト等の経費の一部を助成。 令和4年第1期は127件中41件を採択。令和4年第2期は79件中27件を採択。</p> <p>4 シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] アートとデジタルテクノロジーを通じて、人々の創造性を社会に発揮する（シビック・クリエイティブ）ための活動拠点として、令和4年10月に渋谷に開設。コアプログラムを通じて、東京からイノベーションを生み出す原動力となることを目指している。</p> <p>5 区市町村連携事業 令和4年11月、東京文化戦略 2030 を着実に実施していくために、各区市町村との情報共有を目的として「東京都区市町村文化行政ネットワーク会議」を開催。</p> <p>6 TOKYO スマート・カルチャー・プロジェクト 長期休館中の江戸東京博物館の収蔵品の新たな鑑賞体験を提供するスマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」のリリースや、デジタル化した収蔵品の公開を推進。</p>	
今後の見通し	<p>東京都歴史文化財団及び東京都交響楽団との戦略的かつ効果的な政策連携を実現するとともに、教育・福祉・観光分野など多様な主体との連携も強化し、アーティストの成長、アートシーンの拡大、躍動と豊かさが両立した社会を目指して、文化戦略事業を推進していく。</p> <p>1 だれもが文化でつながる国際会議 芸術文化による共生社会実現に向け、国際カンファレンスを隔年で開催予定。</p> <p>2 アートウィーク東京 都の SNS 等を活用して広報を展開していく。また、次年度の実施について、実績を踏まえて検討していく。</p>	

今後の見通し	3 芸術文化魅力創出助成 令和5年7月に第1期の助成事業を採択、令和5年8月には第2期の公募を予定。
	4 シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施。
	5 区市町村連携事業 複数の区市町村と連携事業を実施し、地域のニーズに沿った芸術文化の鑑賞機会を創出するほか、区市町村等職員を対象とした文化行政講座を実施する。
	6 TOKYO スマート・カルチャー・プロジェクト 都立文化施設の情報通信基盤整備や、デジタル化した収蔵品の公開を引続き推進。
問合せ先	生活文化スポーツ局文化振興部企画調整課
	電話 03-5388-3151